

VOL.11
2024 - 2025

岡山

名作

語り継ぐ家 傑作選

住宅

卷頭特集

情景を、
据える。



住まいの性能
- Well-being な暮らし -

平屋回帰

岡山の工務店が建てた
至高の38邸

Discover Craftsman
時代を超えて受け継がれる技と心

語り継ぐ家 傑作選

名作住宅

Special Features

008 情景を、据える。

010 ここにしかない豊かさを大切に。コンフェット 株式会社

014 窓の外にみずから描く緑あふれる森の風景／木造ホーム 株式会社 小川建美

018 非日常を日常にする湖畔の住まい／あなぶき・きなりの家 株式会社 近藤建設興業

022 空を切り取り、緑を映し、暮らしに四季を届ける窓／株式会社 近藤建設興業

026 高台の庭先に浮かぶ美しい桜の借景／有限会社 マツミ住宅

030 敷地のもつ価値を引き立てる窓の造作／株式会社 木詳

034 風景を呼び込み豊かな居場所を創る／KNOT 株式会社 神田建設

038 住まいに情景を据える、「窓」の在り方

166 住まいの性能 -Well-beingな暮らし-

168 高性能で五感に響く心地よさを実現 自然素材にこだわった住まい／木劇／有限会社 ル・アーンジュ

172 香る安らぎに満ちた 高性能な住まい／株式会社 SANKO

176 自然に寄り添い健やかに住まう ニュートラルパッシブの家／株式会社 近藤建設興業

180 全熱交換型換気システムとW断熱が 家族の健やかな暮らしを支える／有限会社 まんてん、

186 平屋回帰

188 シンプルスタイルの平屋で穏やかに暮らす／有限会社 まんてん、

190 風景を切り取り、安らぎを育む平屋／さほらば by 佐保建設

実例や工務店の情報が

動画でも見られます。

該面の「Movie」とついたQRコードを

読み取って、ぜひご覧ください。

196 CORPORATE IDENTITY

Discover Craftsman

200 時代を超えて受け継がれる技と心



Regular

050 名作住宅

- 052 あたかな陽光に誘われて窓辺に入るの集う家／さはらば by 佐保建設
- 058 光と影、家具とアートが調和し、魅せる家／木造ホーム 株式会社 小川達美
- 064 四季折々の光と共に暮らすコートハウス／株式会社 近藤建設興業
- 070 健やかな日常の真ん中で至福のくろぎに浸る／株式会社 SANKO
- 076 愛するものに囲まれて心豊かな日常を紡ぐ家／株式会社 SPECIAL LABO(スペシラボ) 一級建築士事務所
- 082 豊かな自然を暮らしに呼び込む土間リビングの家／株式会社 コラボハウス 一級建築士事務所
- 088 内なる豊かさを育む開放と閉鎖の対比／KNOT 株式会社 押田建設
- 092 木の質感と光の豊かさをシンプルに味わう住まい／株式会社 イチマルホーム
- 096 絶景と心地よさを取り込む唯一無二の豊かな空間／あなぶき・きなりの家 株式会社
- 100 個々の居場所をつなぎ家族の絆を育む住まい／有限会社 FOREST WORKS
- 104 安らぎが満ちる平屋で暮らしも心も穏やかに／life port
- 108 住まいのすみずみに宿る人の手のあたたかさ／株式会社 アトリエイデア
- 112 おおらかな平屋がかなえる愛猫との幸せな日常／株式会社 平田建設
- 116 柔らかな光あふれる2階リビングの住まい／株式会社 掛谷建設
- 120 アートな感性が息つくつるぎの邸宅／株式会社 建房
- 124 住むほどに肌になじむ手づくりの木の住まい／木創／有限会社 ル・アーシュ
- 128 リゾートの風が吹き抜ける白壁のサーファーズハウス／ALOHA&STYLE Inc./西部建設 株式会社
- 132 心地よく抜けれる視線の先に四季の移ろいを感じる家／株式会社 木絆
- 136 日常を整えるのは庭の風景と家の安らぎ／有限会社 マツミ住宅
- 140 むらしの質を高める内外空間のつながり／株式会社 木まま
- 144 大開口とテッキが運び込むあたかな暮らし／有限会社 まんてん、
- 148 木の家で訪がれる家族の楽しい時間／株式会社 森本工務店
- 152 格子戸の内に開かれるおおらかな家族の暮らし／コンフェット 株式会社
- 156 上質な和のしつらいで表現する「もてなしの心」／株式会社 なんば建築工房
- 160 日々の暮らしにアートを 夫婦の美意識が宿る住空間／株式会社 アトリエクオーレ 一級建築士事務所

209 住宅会社紹介LINEUP

240 資料請求できる会社一覧

情景を、
据える。
。

住まいに情景を据える、 「窓」の在り方

住まいに「窓」を設けること
それには、採光や通風といった実用面だけでは
語りきれない“良さ”がある。

その土地の特徴を設計士が読み取り
役割を持たせた「窓」という一枠をつくる。

その枠は切り取るものより強調し、
美しく縁取る。

ふと目をやるとそこにある、「いつもの風景」は、
日々移ろいつつも変わることなく暮らしに寄り添い
心に平穏をもたらしてくれるだろう。

ここでは、そんな情景を住まいに据える「窓」の数々を紹介する。

ここにしかない
豊かさを大切に



1階東側はMさまの仕事場。玄関から続く通り土間の先に、2面にまたがるFIX窓を設けている。



天窓がキッチンに柔らかな光を落とす。ダイニングテーブルは窓高に合わせて低めに作られている。



木々の一番美しいところを見せる2階リビング。玄関から階段は、ここに向かうまでの静かな序章。

清らかな用水が流れ、のどかな里山の広がる岡山市北東の郊外。森の緑が徐々に濃さを増していく小道の途中、豊かな木々に覆われてMさま邸は立つ。とりわけ大きく茂る2本の梅の木は元々ここにあったもので、当地を訪れたMさまは梅の木と目の前に迫る山を見て、このロケーションを存分に生かす自邸の構想を得た。

黒い玄昌石が敷かれた玄関内は、明るい庭先とのコントラストもあって、ほの暗く静謐な印象。板壁の裏に回るとらせん階段があり、天窓から降る光に導かれて2階へ。上がるほど界は一気に開け、窓いっぱいの鮮やかな緑が目に飛び込んでくる。2階をメインの生活空間としたのは、木々の梢がもっとも美しく映える高さに目線を合わせるため。ダウンフロアのくつろいだリビング、のびやかな勾配天井のダイニング、そしてすがすがしい北面の洗面室。それぞれの窓は天地のラインをびつたりとそろえて連なり、室内のどこにいても広々とパノラマの風景を映す。

早春にはかわいらしい紅白の花に心を惹かし、初夏には青い実をもいで梅酒を仕込む。移りゆく四季とともに営まれる、穏やかでぜいたくな暮らしがここにある。



2



1



3

1. 手を伸ばせば森に届くような、一面ガラス張りの洗面台。窓の光が漆喰壁に静かな陰影をつける。 2. 寝室は構造を現しにして、小屋のような素朴な雰囲気に。南は隣家を避け、高窓に山だけを映す。 3. 洗練された抜け感をもたらすコーナー窓。建物を縁取る土間に腰掛けて、近所の人と世間話も。



床面を下げたりビングと、勾配天井のダイニング。空間ごとに趣を変えながらも全体は調和する。

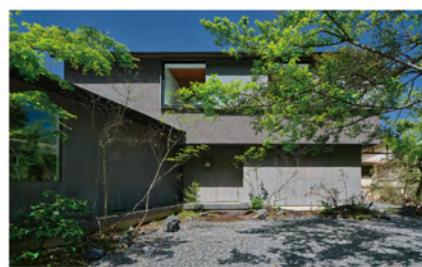
取材協力／コンフェット 株式会社

問い合わせ

■050-5851-0248

＊IP電話など一部の電話からはつながらない場合あり(携帯電話は可)。
つながりにくい場合は代表番号086-236-9705までおかけください。

会社紹介を見る▶▶P232 他の施工例を見る▶▶P152



杉板とそとん壁の外観。梅の木の横にあった4本のモミジを、各窓の近くに大切に移植している。



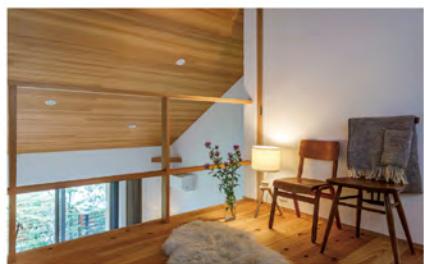
高い吹き抜けの上からダイナミックに降りてくる勾配天井の先、左右に引き分けた窓いっぱいに、みずみずしい緑が映る。たくさん木々が枝葉を茂らせて光をギラギラと透かし、芝生に木陰を落とす。「森の中にはいるように暮らせたら」、まさにそのMさまの思いをかなえた風景が、窓の外につくられている。

一方、庭側から室内を眺めたときの美しい空間の広がりも、この家の大きな見せ場。リビングを見下ろす吹き抜け上に、サブリビングとして広いホールを設け、上下階にわたる立体的なくつろぎの場所をつくっている。デッキの辺りからの目線で全体が最もきれいで見えるよう、Mさまとスタッフは現場で、ホール床面の高さや窓のサイズ、手すりの位置まで入念に調整したという。

自邸で過ごす休日、暇さえあればご主人は庭仕事にいそしみ、奥さまは家じゅうを見渡しては、住まいがさらにすてきに整うよう考えをめぐらせる。デッキと庭はすっかりリビングの延長という感覺で、庭先に出で食事をするのも日常なのだと、家にいるだけで時間は穏やかに過ぎていき、住まうことそのものを、「夫婦共にのんびりと楽しんでいる」。



リビングからフラットにアッキが続く。手を掛けて整えた
庭が、目に入るたびに心を癒やしてくれる。





3



1



4



2

1.ナチュラルな雰囲気のキッチン。奥さまお気に入りのキッチン雑貨を、背面にセンスよくディスプレイ。 2.玄関ドアを入って正面。どの窓の外にも植栽を植え込んでいるので、本当に森に囲まれているよう。 3.柾目の美しいトガ材で洗面台と家事カウンターを造作。窓や勝手口から、明るい自然光が入る。 4.手入れの行き届いた芝生の庭で、愛犬も思い切り遊べてうれしそう。塀はご夫婦のDIY。

目に映る情景すべてが、素敵でありたい



上下階の窓や手すりのラインにこだわった室内。和室には窓辺に読書ができるカウンターを設けた。

取材協力／木造ホーム 株式会社 小川建美

問い合わせ

■050-5871-9394

＊IP電話など一部の電話からはつながらない場合あり(携帯電話は可)。
つながりにくい場合は代表番号086-440-0510までおかけください。

会社紹介を見る▶▶P211 他の施工例を見る▶▶P58



ホールから階下を見下ろす。室内にいろんな居場所があり、それぞれの角度から庭の風景を楽しめる。

非日常を日常にする 湖畔の住まい

街の喧騒を離れて車を走らせ、坂道を進んだ先に広がる大きな湖。水面が光を受けてきらきらと輝き、対岸の森から鳥のさえずりが聞こえる。街なかのマンション住まいだったYさまは、たまたま近くのカフェを訪れた際にここに売地があるのを見つけ、「こんな素晴らしい土地に出会ってしまったからには、もう運命だと思って」新築住み替えを決めたという。

設計の軸となるのはもちろん湖の風景。水回りを2階に上げ、1階は眺望を楽しみながらくつろぐ空間に徹することとした。大きな窓に面して設けたカウンターは、どんなカフェにも勝る特等席。カウンターの天板の素材は、当初は一般的な集成材の予定だったが「ここはやはりメイン



湖畔の風景が住まいの主役。スギ材の床にクリーム色の壁の内装が、穏やかなご家族の雰囲気にぴったり。



の見せ場だから」と、設計士が自ら材木店に足を運んで無垢の一枚板を手に入れてきたという。2階にある浴室は、人目を気にせず湖に向かって窓を開く。夜勤明けで帰宅するご主人は「明るい時間に、景色を眺めながらゆつくり湯につかれるのが最高ですね」とにっこり。「家にいるだけで毎日がリゾートのよう。ここに家を建てられて本当に良かったです」と、奥さまも心から満足そうに語っていた。

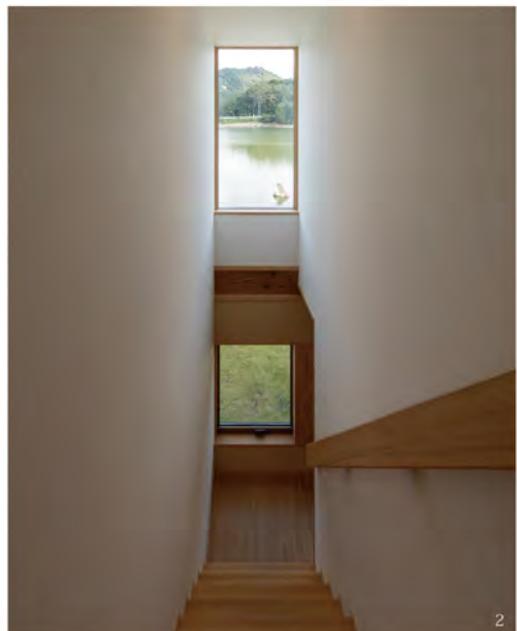




1



2



1.丸テーブルはマンションの頃から大切にしてきたアンティーク品。春には窓からちょうど桜が見える。
2.階段のピクチャーウィンドー。どこにいても視線を気にせず景色を楽しめる。
3.湖と反対の玄関側は窓を極力減らし、プライバシーを確保しつつすっきりとしたファサードをつくっている。



小上がりの和室を通って奥の階段から2階に行く
造り。カウンター天板の美しい納まりに職人技が光る。

取材協力／あなぶき・きなりの家 株式会社

問い合わせ

■050-5871-9433

＊IP電話など一部の電話からはつながらない場合あり（携帯電話は可）。
つながりにくい場合は代表番号086-275-8239までおかけください。

会社紹介を見る▶▶P218 他の施工例を見る▶▶P96



風景に癒やされながら施術を受けられるサロン。
施術後もゆっくりついでいくお客さまが多いそう。

空を切り取り、緑を映し
暮らしに四季を届ける窓



のびやかさと落ち着きを両立したリビング。スクリーンを開けても、窓外の植栽がさりげない目隠しになる。



吹き抜けに面した2階スペース。こうしたオープンな

空間は、高性能住宅だからこそ実現できるもの。

吹き抜けに面した2階スペース。こうしたオープンな
空間は、高性能住宅だからこそ実現できるもの。
安心して過ごせる家をつくりたい」と、お子さまたちが独立して
から新居を構えたMさま。娘さん
ご家族の建てた家を訪ねて行く
たびに、ほっとするような室内の
心地よさに感動していたといい、
同じ「近藤建設興業」に依頼して、
同社でも最高ランクの性能を備
えた住まいをオーダーした。

2階はお孫さんたちが集まる
ときのための広間とし、普段の
生活は1階ワンフロアで完結で
きる間取り。南側のリビングは、
大きな吹き抜けを設けて南東2
面の高窓からたっぷりと自然光
を取り入れる。十分な明るさが
あるので、1階は掲き出しでは
なく腰高窓にして、包まれるよ
うなくつろぎの空間をつくった。
吹き抜けを通じて上下階が仕切
りなくつながるが、全窓トリプル
ガラス・内外ダブル断熱で守られ
た屋内は、わずかな空調ですみず
みまで快適に保たれる。

住宅地の突き当たりで人通りが
少ない上、南向かいは娘さん宅なの
で、窓を開けてもそれほど外の目が
気にならない。南の前庭には窓近
くに寄せて数々の植栽を植え込み、
自然のかっこ代わりに。鮮やか
な緑が日差しと視線をよく遮り、
室内に豊かな潤いを届けてくれる。

「リタイア後の毎日を快適に、

安心して過ごせる家をつくりたい」と、お子さまたちが独立して
から新居を構えたMさま。娘さん
ご家族の建てた家を訪ねて行く
たびに、ほっとするような室内の
心地よさに感動していたといい、
同じ「近藤建設興業」に依頼して、
同社でも最高ランクの性能を備
えた住まいをオーダーした。

2階はお孫さんたちが集まる
ときのための広間とし、普段の
生活は1階ワンフロアで完結で
きる間取り。南側のリビングは、
大きな吹き抜けを設けて南東2
面の高窓からたっぷりと自然光
を取り入れる。十分な明るさが
あるので、1階は掲き出しでは
なく腰高窓にして、包まれるよ
うなくつろぎの空間をつくった。
吹き抜けを通じて上下階が仕切
りなくつながるが、全窓トリプル
ガラス・内外ダブル断熱で守られ
た屋内は、わずかな空調ですみず
みまで快適に保たれる。

「リタイア後の毎日を快適に、



夫婦2人でゆったり暮らせる家。腰高窓の下にぴったり
と収まったソファは、くつろぎの居場所。



1.正面の小窓から階下を見下ろせる、2階の和室。端正な障子の造作に、職人の技と感性がうかがえる。 2.1階北側のご主人の部屋。ちょうど前に建物がない位置に窓があり、遠くの山まで視線が抜けれる。 3.水回りは十分なゆとりを確保。洗面室にはヒノキを張り、温泉の脱衣場のようなボックス棚を造作。

三世代の集う場に、あたたかな陽が入る



広い2階にはミニキッチンを完備。吹き抜けに面した窓には全て外に電動シャッターを付け、日射を調整できる。

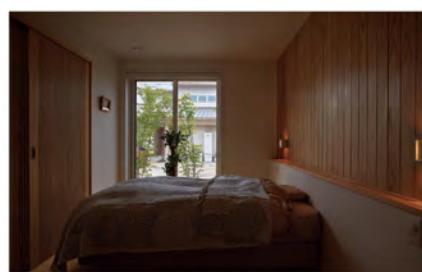
取材協力／株式会社 近藤建設興業

問い合わせ

■050-5871-9413

＊IP電話など一部の電話からはつながらない場合あり(携帯電話は可)。
つながりにくい場合は代表番号086-255-0221までおかけください。

会社紹介を見る▶▶P212 他の施工例を見る▶▶P64・176



板壁の優しい質感に癒やされる、1階南側の奥さまの
部屋。左の戸を開けるとすぐリビングに続く。



長い年月を経て味わいを増し、
暮らしが色濃く映し出す名作と呼ばれる家たち。
今回は、岡山で活躍する住宅会社 25 社が
技術・デザイン力を注ぎ込んで完成させた
名作として将来語り継がれるだろう原石の数々、
あるいはすでに名作住宅として誉れ高い家を紹介する。
「世代を越えて受け継がれる住宅とは何か？」
あなたの家づくりの参考にしてほしい。

語り継ぐ家 傑作選

名作住宅 25邸





伸び伸びとした高天井のリビング。憧れだったという木製の造作窓が、空間に趣を添える。

あたたかな陽光に誘われて
窓辺に人の集う家

設計・施工 / さほらぼ by 佐保建設





それぞれの居場所に、それぞれの風景



2



3



1

1.深い軒の下はメンテナンスしやすい土間テラス。庭を見ながら外で食事が楽しめる。 2.ダイニング奥の小さな畳の間。窓辺の陽だまりはお子さまも愛犬もお気に入りのくつろぎ場所。 3.ネイビーのタイルを張った造作洗面台。キッチンから洗面、寝室、クローゼットへと回遊できる。



4



6



5

県道沿いの住宅地にあって、ふと目の留まる平屋の家。墨色の外観は渋く落ち着いた表情をもち、遠目にも上質な素材の味わいが伝わってくる。近寄つてみれば、壁は全面杉板のよろい張り。細釘で丁寧に留め付けられた板の重なりが、美しい直線の影をつける。

室内にはびやかな勾配天井に淡色のシナ材を張った、優しく穏やかな雰囲気。ダイニングの角、東南2面に大きなコーナー窓が開かれ、里山のような風情の庭が窓いっぱいに映る。窓辺にはベンチが造作されており、ぽかぽかと日が当たつていかにも居心地が良さそう。ご夫婦は日頃から友人を家に招くことが多いとのことで、ベンチは大勢でダイニングを開めるようになると、スタッフから提案されたものだという。「佐保建設」に出会ってから、家づくりへの意識が大きく変わったというご夫婦。「こんな家ができるんだと気付いてから、自分たちの中にも『こうしたい』という思いがたくさん出てきて。それを実現できることがとてもうれしかったです」と、満足の表情で語っていた。



7

DATA

家族構成 / ご主人、奥さま、お子さま1人
敷地面積 / 251.03m² (75.93坪)
建築面積 / 95.59m² (28.91坪)
延床面積 / 89.84m² (27.17坪)

4. 柔らかな天然木の風合いが印象的な造作キッチン。料理をしているときも、家族で食事をしているときも、ほっと落ち着く心地よさ。
5. 2面から広く風景を取り込むコーナー窓。窓辺のベンチはカウンターデスクとしても使える。
6. 下駄箱や窓の端正な造作に出迎えられる玄関。入ってすぐに、窓の外の緑が目に入る。
7. これからの経年変化が楽しみな杉板よろい張りの外観。

設計・施工 / さほらぼ by 佐保建設

勝田郡勝央町勝間田733-1
<https://www.saho.co.jp>

問い合わせ

■ 050-5871-9403

*IP電話など一部の電話からはつながらない場合あり(携帯電話は可)。

つながりにくい場合は代表番号 0689-38-5363までおかけください。

会社紹介を見る ►► P210 特集を見る ►► P190

other works





光と影、家具とアートが
調和し、魅せる家

設計・施工 / 木造ホーム 小川建美



家族や友人が集まって思い思いにくつろげる空間。30人近いゲストを招いたこともあるそう。

好きなものに囲まれて暮らしが豊かに



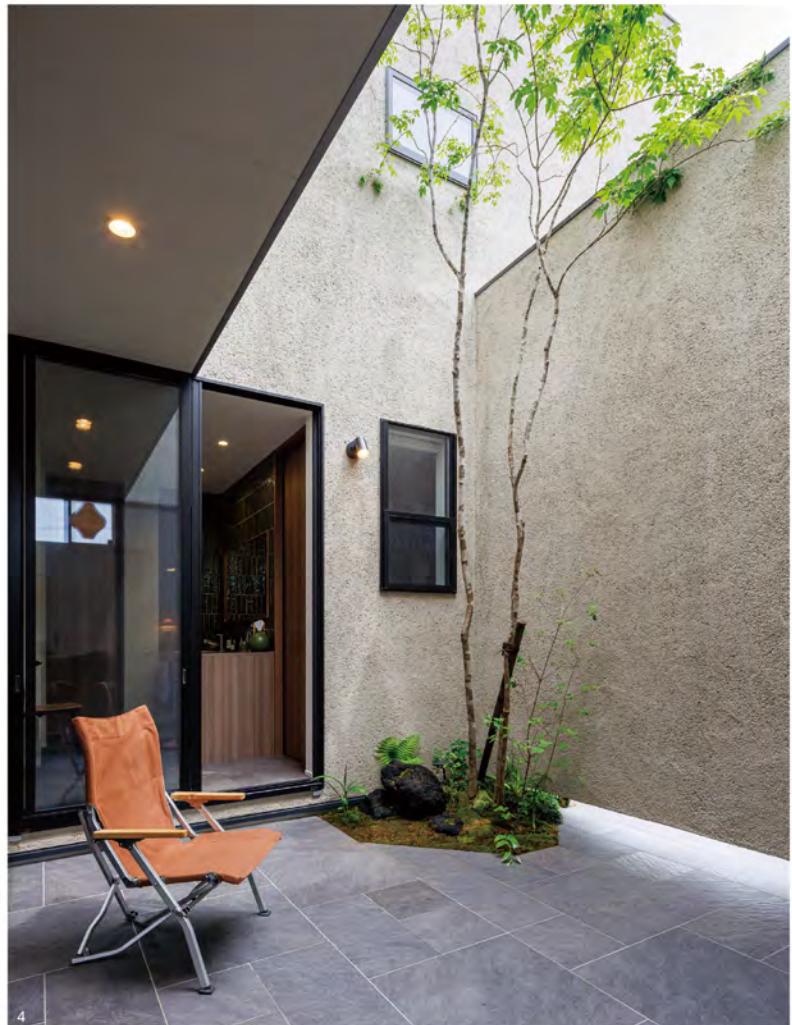


2

1.分譲地の中でプライバシーを守りつつ、中庭を設けて開放的に暮らせる設計。 2.リビングを楽にきれいに保てるよう、生活のための空間をキッチン奥に機能的に集約している。 3.北欧、ミッドセンチュリー、エスニックなど、多様なテイストの家具や雑貨をセンスよくコーディネート。



3



4



5

4.壁に囲まれた中庭はほぼ室内の感覚で、普段から大活躍。壁下のわずかな隙間が風を通し、抜け感をもたらす。5.選び抜いた家具や雑貨がシンプルで上質な空間になじむ。6.自然光の入るホテルライクな洗面室。深いグリーンのタイルが奥さまのお気に入り。7.ショーウィンドーのように見える玄関。土間のタイルを上り框まで統け、空間を広く感じさせる。



7



6

箱を積み重ねたようなスクエアなフォルムを、サンドベージュのそとん壁が覆う外観。大きな壁面は植栽に彩られてナチュラルな表情を見せつつも、内部の様子は何えず、なぜだか目を引く雰囲気をまとう。そして中に入れれば、なんとも感じの良い、洗練された暮らしの空間が目の前に広がる。ご主人は前々からインテリアやアートに関心が高く、いつか実現する新居のために、各地のギャラリーなどを訪ねてはこれぞという品々を探してきましたという。高窓から光の差すリビングも、シッ

クなダイニングとそれに続く中庭も、造り自体はシンプルでニユートラル。そこにご主人の選んだ北欧の家具や照明和を感じさせる造作建具、モダンアートなどが心地よく調和し、上質なくつろぎ感を醸す。一方で機能面は奥さまがしっかりと考え抜き、4人のお子さまのいる生活が快適に回るよう工夫している。「建てて1年たちますが、まだ家の熱は冷めなくて」とご主人。この先もじっくりと時間を開けて、理想的な空間づくりを楽しんでいきたいという。

DATA

家族構成 /ご主人、奥さま、お子さま4人
敷地面積 /173.61m² (52.51坪)
建築面積 /87.51m² (26.47坪)
延床面積 /122.01m² (36.90坪)

設計・施工 木造ホーム 株式会社 小川建美

倉敷市連島町連島 111
<https://mokuzou.co.jp>

問い合わせ

050-5871-9394

*IP電話など一部の電話からはつながらない場合あり(携帯電話は可)。
つながりにくい場合は代表番号 086-440-0510でおかけください。

会社紹介を見る▶▶P211 特集を見る▶▶P14

other works





床は西栗倉産のヒノキ。天井やキッチン背面の収納建具は、木目の少ないシナ材でシンプルに。



四季折々の光と
共に暮らすコートハウス

設計・施工 / 近藤建設興業

時代を超える普遍のデザイン



1.そとん壁の素朴な風合いが生きた外観。左手、南面に障子が立つが、ガレージ奥の中庭は明るい。 2.2階の子ども部屋。吹き抜けに面して美しい障子窓が造作され、光と風を取り入れる。 3.優しい木の造作に迎えられる玄関。玄関を入ってすぐの場所にトイレの手洗いを兼ねた洗面コーナーを。



2



1



3

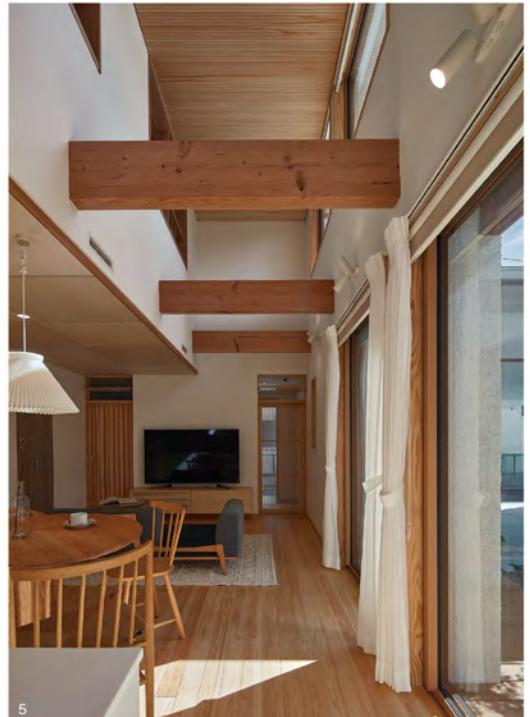


4

4.ダイニング北側にカウンターデスクを造作。座ると窓からちょうど土手の桜が見える仕掛け。 5.上からの光を最大に取り込む長い吹き抜け。全館空調+パッシブデザインで家じゅう快適。 6.寝室の手前はワークスペース。東に中庭を望む寝室は、朝日がたつぶりと差し込む。 7.L字の縁側に囲まれた中庭。縁側の先から地面がなだらかにつながり、自然をより近くに感じられる。



6



5



7

敷地それぞれの個性に合わせたバツシブデザインの実例を体感できる、「近藤建設興業」のショーカウス。3棟目となるこの家は、南面に隣家とマンションが立つという条件の下、ビルトインガレージと住居でコの字に中庭を開む、コートハウスのプランとなっている。接道する東側に建物とガレージを一体に設けることでゆったりとした外観をつくるとともに、内側のプライバシーを確保して落ち着きのある住まいをつくっている。

リビングは、中庭に面した南側を広く吹き抜けに。掃き出し窓

はもちろん、吹き抜け上に3連の大窓を設け、南が閉じた敷地の中で、上から十分な光を取り入れる。高窓のスクリーンを冬は開け、夏は閉じて日射を調節すれば、全館空調システムをより効率よく働かせることができ、いつそう省エネルギーで心地よい環境を得られる。

無垢の木をふんだんに使って丁寧に造作された室内は、いつもも飽きのこない穏やかな雰囲気。縁側に出ればすぐ目の前に木々の緑がそよぎ、四季の移ろいを伝えてくれる。

DATA

モデルハウス
敷地面積 / 221.75m² (67.07坪)
建築面積 / 123.21m² (37.27坪)
延床面積 / 100.60m² (30.43坪)

設計・施工 株式会社 近藤建設興業

岡山市北区津島京町 1-1-12
<https://www.kondo-kk.com>

問い合わせ

■ 050-5871-9413

*IP電話など一部の電話からはつながらない場合あり(携帯電話は可)。
つながりにくい場合は代表番号 086-255-0221でおかけください。

会社紹介を見る ▶▶P212 特集を見る ▶▶P22・176

other works

